

第8回丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備協議会を開催

～「丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画」に基づく

地域整備箇所の現地確認、進捗の報告、確認がされました～

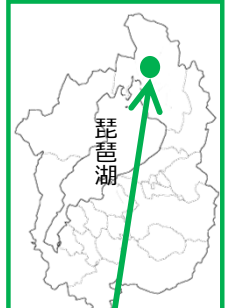
河川部河川環境課

- 丹生ダム対策委員会・近畿地方整備局・滋賀県・長浜市・水資源機構で構成される地域整備協議会が開催され、地域整備状況の現地確認や進捗報告が行われました。
- 現地確認では「工事用道路として利用した県道中河内木之本線」の整備をはじめ、「高時川の整備」などの進捗状況を確認されました。

- 日時：令和元年11月20日(水)13:30～16:30
- 場所：滋賀県長浜市余呉町菅並他
- 委員：豊口委員長（近畿地方整備局 河川部長）
川浦副委員長（滋賀県 土木交通部長）
大塚副委員長（長浜市 副市長）
湯本委員（丹生ダム対策委員会 委員長）
北牧委員（水資源機構 関西・吉野川支社長）
- 参加者：行政機関等約40名



協議会（余呉まちづくりセンター）



滋賀県長浜市余呉地域

県道の拡幅状況



県道中河内木之本線（小原）

妙理川の維持管理



妙理川（菅並）

側溝の改修状況



市道菅並線（菅並）

落石防護対策状況



県道中河内木之本線（菅並）

落石雪崩対策（迂回路）状況



市道丹生小谷線（摺墨）

高時川の整備状況



高時川（下丹生）

主な意見概要

- ✓ 現場については、順調に進捗していると感じた。
- ✓ 今後についても、地元の皆様の意向に沿いながら見える形でスピード感をもって事業を進めてまいりたい。
- ✓ 今後も整備局は協議の中心となり進めて行きたい。



報道機関より取材を受ける湯本委員（丹生ダム対策委員長）

丹生ダム建設事業中止に伴う地域整備協議会とは

- 丹生ダムは、昭和43年から建設に向けた調査が開始されましたが、半世紀ほど経過した平成28年7月に中止。余呉地域では、ダム建設を前提とした地域整備が計画されていましたが、ダム中止により社会資本整備の遅れなどが課題です。
- このことから、ダム中止による影響を緩和し、地域の課題や要望等に対応した地域整備を図るため、丹生ダム対策委員会・近畿地方整備局・滋賀県・長浜市・水資源機構の五者で構成する「丹生ダム建設事業中止に伴う地域整備協議会」を平成28年10月に設立し、地域振興の推進を図っています。

協議会資料は次のHPで公開しています>>>https://www.kkr.mlit.go.jp/river/iinkaikatsudou/niu_dam/index.html